

岡山旭東病院の役割

— マニフェスト —



OKAYAMA KYOKUTO HOSPITAL



病院機能評価
認定病院



人間ドック健診施設
機能評価認定取得



ジャパン
インターナショナル
ホスピタリティ認定



臨床検査課
ISO15189
認定取得



子育て支援
プラチナくるみん
取得



おかやま子育て
応援宣言企業



おもてなし経営企業選
平成25年度
おもてなし経営企業選
選出

2023年 症例数

脳神経外科 手術	計	231件
開頭による脳腫瘍摘出術	15件	
血管内手術	53件	
FUS(MRガイド下集束超音波療法)	22件	
その他	141件	

整形外科 手術	計	2,258件
---------	---	--------

脳神経内科 退院患者数	計	741件
-------------	---	------

診療科目

脳神経外科 / 整形外科 / 脳神経内科
リハビリテーション科 / 内科 / 循環器内科
麻酔科 (安川毅) / 放射線科 / リウマチ科
形成外科 / 泌尿器科 / 皮膚科 / 救急科

診療時間

(受付開始 午前8時30分)
月・火・水・金 午前 / 9時~12時
午後 / 2時30分~4時
木・土 午前 / 9時~12時

休診

木曜午後・土曜午後・日曜・祝日
(但し急患はこの限りではありません)



地域医療支援病院

公益財団法人 操風会

岡山旭東病院

OKAYAMA KYOKUTO HOSPITAL

〒703-8265 岡山県岡山市中区倉田567-1
TEL.086-276-3231 FAX.086-274-1028



病院概要

院長	吉岡 純二
病床数	214床(HCU: 12床、地域包括ケア: 30床)
職員数	約527名(うち医師:36名 看護師:218名)
関連施設	岡山ハッピーライフ操風 / 訪問看護リハビリステーションたんぽぽ M&Lジャパン株式会社 / 岡山リハビリテーション病院

沿革

1983年(S58)	9月 開設許可
	11月 旭東整形外科病院 (19床)
1984年(S59)	12月 旭東整形外科病院 (40床)
1988年(S63)	3月 岡山旭東病院に名称変更 (102床)
1990年(H2)	11月 経営指針書の作成
1991年(H3)	8月 MRI (1.5T) 導入 脳ドック開始
1997年(H9)	4月 西館開院式 西館3階病棟開設 (124床)
1998年(H10)	5月 西館2階病棟開設 (162床)
	6月 脳死からの臓器提供病院に認定
1999年(H11)	12月 特定集中治療室管理 (ICU・8床) 認可
2000年(H12)	6月 サイバーナイフセンター完成 治療開始
	7月 脳卒中センター完成 治療開始
2003年(H15)	10月 病棟オーダリングシステム(電子カルテ)開始 ISO14001認証取得(~2018年)
	11月 敷地内禁煙実施施設認定
2004年(H16)	1月 新館PET・Rセンター完成 がんドック開始
	7月 DPC導入
2007年(H19)	4月 MRI (3.0T)、64列CT 導入
2008年(H20)	3月 検査課 ISO15189認定取得
2011年(H23)	8月 地域医療支援病院承認
2012年(H24)	2月 おかやま子育て応援宣言企業県知事賞受賞
2013年(H25)	4月 岡山ハッピーライフ操風 開所
2014年(H26)	3月 北棟増築 (202床)・シンボルアート設置 平成25年度おもてなし経営企業選 選出
2015年(H27)	7月 カルナコネット導入
	12月 地域包括ケア病棟開設 (本館2階30床)
2016年(H28)	1月 日本医療機能評価機構(3rdG: ver.1.1)認定更新
	6月 プラチナくるみんマーク認定取得
	10月 日本eラーニングアワード2016 厚生労働大臣賞受賞
2017年(H29)	9月 経済産業省創設 おもてなし規格認証認定
	11月 人間ドック健診施設機能評価(ver.3.0)認定取得
	12月 JIH (Japan International Hospitals) 推奨病院認定
2019年(H31)	3月 画像センター別館改修 (MRI 1.5Tと3.0T更新)
	4月 公益財団法人認定
2020年(R2)	4月 吉岡純二院長・土井英之副院長就任
2021年(R3)	4月 FUS(MRガイド下集束超音波治療)開始
2022年(R4)	9月 運動器カテーテル治療開始(中国地方初)
2023年(R5)	2月 AI活用ネットワークセキュリティシステム導入(中国地方初)
	5月 ICU(集中治療室)からHCU(高度治療室)に転換(12床)
	9月 操風会創立70周年記念式典・祝賀会開催

私たちは、経営理念を目的に 取り組んでいきます

経営理念

- 一、安心して、生命をゆだねられる病院
- 一、快適な、人間味のある温かい医療と療養環境を備えた病院
- 一、他の医療機関・福祉施設と共に良い医療を支える病院
- 一、職員ひとりひとりが幸せで、やりがいのある病院

職員ひとりひとりが 幸せで、やりがいのある病院

- ・メンタルヘルスへの対応
- ・医師人事考課の実施
- ・職員研修(国内外)
- ・勤続10年職員と管理者のリフレッシュ休暇
- ・職員意見箱の設置
- ・適正な給与配分
- ・管理職の養成
- ・各種資格取得支援
- ・各種法人会員
(岡山音協、フジアーノ岡山、坂村真民記念館)
- ・グループウェアの活用
- ・ワークライフバランス(プラチナくるみんマーク取得)
- ・部活動の補助
- ・eラーニング
- ・岡山県病院
企業年金基金加盟

安心して、生命をゆだねられる病院

- ・チーム医療
- ・医師をはじめ、医療従事者の確保
- ・日本医療機能評価機構の認定
- ・ISO15189(臨床検査国際規格)認定
- ・医療機器の整備
- ・定位放射線治療の充実(サイバーナイフ)
- ・救急部門の整備
- ・予防医学への貢献
- ・リスクマネジメントの強化
- ・TQMセンター機能の充実

快適な、人間味のある温かい 医療と療養環境を備えた病院

- ・癒しの環境整備
- ・健康の駅
- ・外来待ち時間の短縮
- ・セカンドオピニオン外来
- ・ホスピタルコンシェルジュ、エスコート系の配置
- ・接遇共有
- ・カフェ「赤い鼻」
- ・介護福祉士による院内デイケア開催

他の医療機関・福祉施設と共に 良い医療を支える病院

- ・地域医療支援病院
- ・地域包括ケア病棟の設置
- ・高度医療機器の共同利用(PET、MRI、CTなど)
- ・ホームページ、病院アプリ、SNSの充実
- ・図書室、患者様ライブラリーの整備、充実
- ・地域連携室、地域医療サポート室の充実
- ・研修医、研修生の受け入れ
- ・学生職場体験への協力
- ・開放病床
- ・紹介型病院



経営の基本方針

1. 経営理念の実践
2. 人間尊重の経営
3. 情報の公開
4. 共有の実践
5. 癒しの環境整備
6. 地球環境への貢献
7. チーム医療
8. 個人情報の保護
9. 職員ひとりひとりが組織人としての自覚と経営参加

ビジョン

1. 脳・神経・運動器疾患の総合的専門病院
2. 学習型病院
3. 総合画像センターの整備
4. 予防医学(健康センター・健診)
5. 地域医療支援病院としての機能充実
6. 岡山ハッピーライフ操風の運営

脳・神経・運動器疾患の 総合的専門病院です

岡山旭東病院は、脳・神経・運動器疾患の総合的専門病院として、医療サービスの品質を高めるため、共有(共に育つ)、高度先進医療機器の導入、療養環境の整備、音楽や絵画・料理・庭園・生花の整備など文化(芸術)との融合に全職員がコラボレーションし、治療効果をあげるべく努力しています。



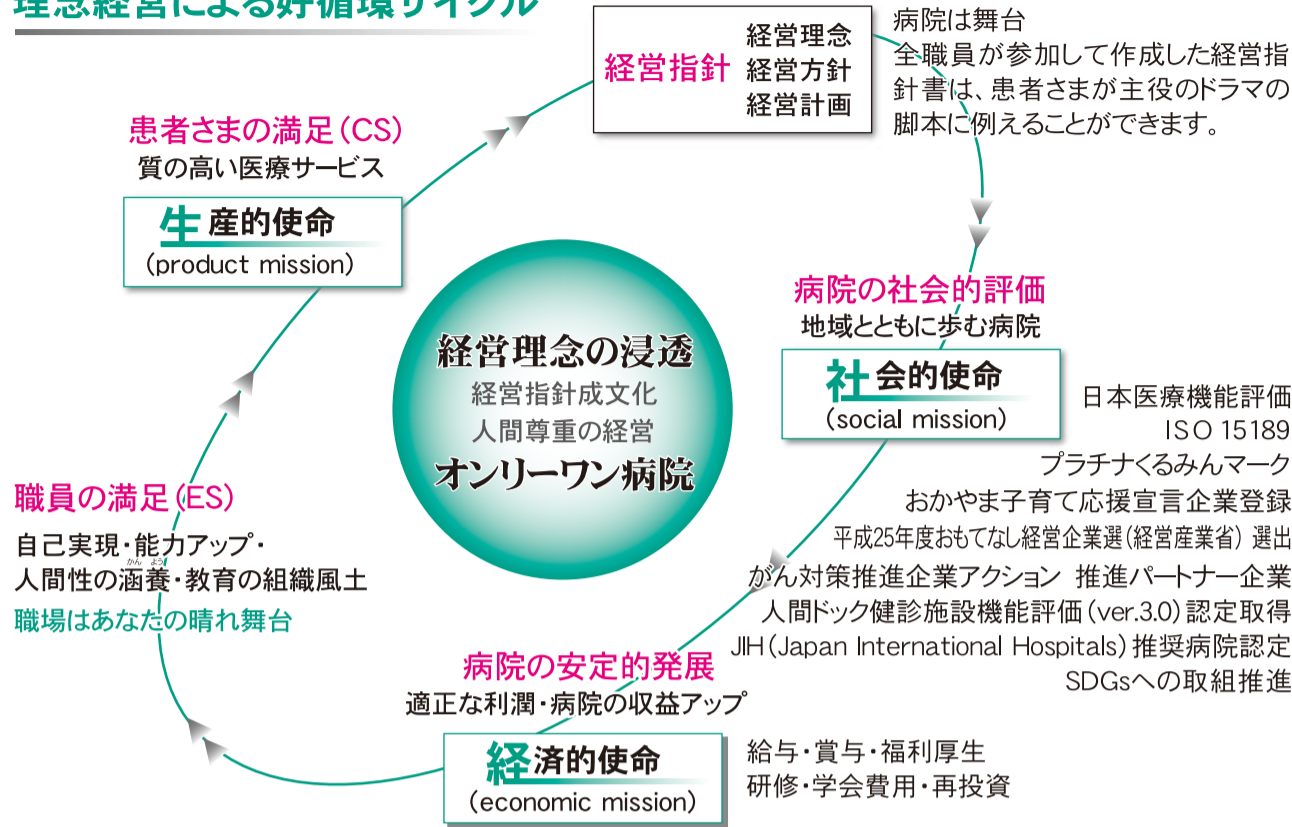
サイバーナイフM6



岡山旭東病院の「旭」という文字をイメージして、シンボル化しました。ハートは、職員と患者さまの心のふれあいを表現し、未来に向かってはばたこうとする鳥がやさしくハートをつつみこむイメージです。十字は、医療活動を表現しています。

4つの経営理念を目的に次の3つを使命として、「オンリーワン病院」を目指しています

理念経営による好循環サイクル



社会的使命 (social mission)

私たちの病院がこの地域にあってよかったと思っただけのような、社会的評価をいただける病院を目指します。また、病院経営を通じて、雇用の確保にも貢献してまいります。

経済的使命感 (economic mission)

私たちは、医療サービスを通じて、適正な利潤を上げ、職員の給与・賞与・福利厚生・研修・学会費用・病院施設の充実のために、再投資のできるように努めます。

生産的使命感 (product mission)

脳・神経・運動器疾患を中心とした、良質な医療を提供するために、必要なスタッフの養成と共育、診断・治療機器の充実・快適な療養環境の整備をおこないます。



この3つの使命を達成するように日々研鑽して参りますので、皆さまの温かいご支援をお願いいたします。

患者さんの権利

私たち職員は、経営理念に基づいた患者さん本位の医療を実践するために、患者さんの権利を尊重し、実践に向けて努力するよう、宣言を公表いたします。

「患者さんの権利」宣言

1. 人間尊重の権利
2. 公正な医療を受ける権利
3. 診療情報に関する権利
4. インフォームドコンセントと自己決定権
5. プライバシーの保護と秘密保持
6. ケア(医療と介護)の連続性を求める権利

当院は地域医療支援病院(紹介型の病院)です

住み慣れた場所で安心して生活ができるよう、地域で役割分担をおこない、連携施設と協力してよりよい医療提供に努めます。



岡山旭東病院 (急性期病院)

一般病棟、地域包括ケア病棟



癒し・笑い・ユーモアを取り入れ、病院の新しい文化を創ります

「快適な、人間味のある温かい医療と療養環境を備えた病院」を経営理念の一つに掲げ、癒しの環境整備に力を入れています。また、医療に笑いとユーモアを取り入れたアメリカの医師、パッチ・アダムスの名前を冠した多目的ホールでは、院内の催事はもちろん、ふれあいフェスティバルやコンサートなどで地域の方にも広く親しまれています。ソフト、ハードの両面を共に強化し、皆さんに必要とされる病院を目指しています。

各種行事 (写真:コンサート)

コンサート、健康教室、園芸教室、岡山旭東病院・地域ふれあいフェスティバルなど、たくさんの行事を開催しています。



めだかの学校(温室)

めだかのいる水槽や草花のハンギングバスケットのある癒しの空間です。外来診察の待ち時間や休憩など自由にご利用ください。

患者様ライブラリー

さまざまなジャンルの書籍を取り揃えています。蔵書の貸出サービスもおこなっています。

情報コーナー 健康の駅

NPO地域交流センターが提唱するまちの駅のひとつです。健康情報の発信の場としています。



職員が共に学び、共に育つメダカの学校を目指します

人材育成センター

質の高い医療サービスは「職員ひとりひとりが、やりがいのもてる職場」であって、初めて提供させていただけるものです。そのためにも、働く環境の整備、学会活動・院内研修・海外研修などの支援、図書室の整備、全員参加の経営指針書の作成などをおこなっています。また、患者さんの治療、療養のお手伝いをするだけでなく、医療、福祉、看護、予防医学教育への参加を積極的に推進しています。教育機関と協力し、人材育成に貢献してまいります。



メンタルヘルスフォローアップ研修



職員研修



経営指針発表会